



第3学年

外国語活動学習指導案

平成31年1月31日(木) 第5校時

在籍児童数 名

指導者 教諭

ALT

場 所 国際理解教室

1 単元名 Unit8 「What's this?」(Let's try!1)

2 単元について

本単元では、「What's this?」「It's～」の表現を使って、近くにある物が何かを尋ねたり、答えたりする活動を通して積極的にコミュニケーションを図ることをねらいとしている。

また、単元の最後に日本に来た外国の人に日本特有の物を説明するという目的でコミュニケーションをする活動を設定している。「What's this?」と聞かれた際、その物をどのように説明をすれば相手に正確に伝わるのか、児童が自ら考え、適切な言葉を選択することが必要となる。今まで学習してきた言葉(色・形などの表現)や新しい言葉を十分に繰り返し聞かせたり、使わせたりすることで、児童が自信をもってコミュニケーション活動に取り組むことができると考える。また、覚えたフレーズをただ繰り返すだけにならないよう、表情やしぐさ、アイコンタクトなど非言語のコミュニケーションにも慣れ親しめるようにするとともに、その必要性にも気づかせたい。さらに、外来語とそれが由来する英語の違いに気付き、身の回りの物の言い方も学ばせていきたい。

3 児童の実態

4 研究主題とその関連

本校の研究主題

『進んで、自己表現できる児童の育成』＝レッツ・トライ・イングリッシュ＝
～コミュニケーション能力を伸ばす指導法の工夫(9年間を見通した外国語活動)～
に迫るため、以下の手立てを講じていく。

仮説1 1時間の指導計画や単元計画を明確にすることにより、児童は課題をしっかりとつかみ、進んで学習に取り組むことができるだろう。

児童に、単元のゴールとなるコミュニケーション活動の様子や単元計画をはじめに提示することで、児童が見通しと目的意識をもって学習に取り組めるようにする。また、「南小スタンダード」を活用し、見通しをもって学習に取り組めるようにする。毎時間の授業の流れが同じであることで、安心して学習に取り組むことができると考える。さらに、「Today's goal」としてその時間の課題を板書し、学習内容を明確にする。本時の課題を児童が意識することで、より意欲的に学習に臨むことができると考える。

仮説3 教材・教具の工夫や学習環境を整えることにより、児童は意欲的に学習に取り組むことができるだろう。

メインのActivityでは、友達に対して、描いた絵が何かを答えてもらうクイズを出していく。また、友達同士のクイズを経て、ALTに日本特有の物を質問する活動を設定している。外国から日本へ来た人へ説明をするため、相手意識をもってインタビューをすることができると思う。学習したことを生かし、自らの力でALTに日本のことをたくさん知ってほしいという思いを大切に、意欲的に取り組めるようにする。

5 単元の目標と評価の計画

(1) 単元の目標

- ・身の回りの物の言い方や、近くにある物が何かを尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。
【外国語への慣れ親しみ】
- ・日本語と英語の違いに気付く。
【言語や文化に関する気付き】
- ・近くにある物について、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。
【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(2) 単元の指導計画

時	目標 (◆) と主な活動 (【】、○) * 【】 = 誌面化されている活動	◎評価<方法>
1	<p>◆目の前の物が何かを尋ねる表現を知る。</p> <p>○Small talk 話題：冬に見つけた生き物 (ミノムシ bagworm) 【Let's Play①】 虫眼鏡に写る物が何かを考えよう。</p> <p>○生き物の発音練習をしながら、日本語と英語の音の違いに気付く。 【Let's Chant】 “What's this” ・音声教材を聞き、歌う。</p> <p>○Practice 近くにある物の尋ね方と答え方 “What's this?” “It's~”</p>	◎日本語と英語の違いに気付いている。 <行動観察・振り返りカード>
2	<p>◆目の前の物が何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。</p> <p>○Small talk 話題： シェリー先生への素敵なプレゼント 箱の中身はなんじゃろな (たけのこ bamboo shoot) 【Let's Chant】 “What's this?” ・音声教材を聞き、歌う。</p> <p>○review ・前時まで学習した単語を絵カードで復習する。(色・形)</p> <p>○野菜や生き物の発音練習をしながら、日本語と英語の違いに気付く。 【Let's Play②】 映像を見て、それが何かを考えよう。 ・野菜や果物のシルエットや断面図を見て、それが何かを当てる。</p>	◎目の前の物は何かを尋ねる表現を聞いたり、言ったりしている。 <行動観察>
3	<p>◆ある物について、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。</p> <p>○Small talk 話題： 日本の生き物について (タンチョウ crane) 【Let's Chant】 “What's this?” ・音声教材を聞き、歌う。</p> <p>○review ・前時まで学習した単語を絵カードで復習する。(色・果物・野菜・食べ物・生き物) 【Activity】 クイズ大会をしよう</p>	◎友達が選んだ物について、積極的に尋ねたり答えたり

	<p>①漢字クイズ ・漢字を見て、何の生き物かを答える。</p> <p>②足あとクイズ ・足あとを見て、何の生き物かを答える。</p> <p>③ヒントクイズ ・4人グループになり、友達から聞いたヒントをもとに、選んだ物を当てる。 <例>A: 出題者 B: 回答者 A: It's a fruit. A: What's this? B: Hint, please. A: It's yellow. A: What's this? B: Hint, please. A: Monkey. A: What's this? B: It's a banana. A: That's right.</p>	<p>している。 <行動観察・振り返りカード></p>
<p>4 本時</p>	<p>◆近くにある物について、積極的に尋ねたり、答えたりしようとする。</p> <p>○review ・前時までに学習した単語を絵カードで復習する。</p> <p>○Small talk 話題 : What's this? 福笑い Fukuwarai.</p> <p>○Activity 選んだ物をクイズにして友達に答えてもらおう。 A: What's this? B: It's ~. A: Hint, please. B: It's ~. A: It's ~! B: That's right! A: I see. Thank you.</p>	<p>◎近くにある物が何かを尋ねる表現を聞いたり、言ったりしている。 <行動観察・振り返りカード></p>
<p>5</p>	<p>◆日本特有の物について、ALT に積極的に説明しようとする。</p> <p>○review ・前時までに学習した単語を絵カードで復習する。</p> <p>○Practice 近くにある物の尋ね方と答え方 “What's this?” “It's ~”</p> <p>○Activity シェリー先生へクイズを出題する。 A: What's this? B: It's ~. A: Hint, please. B: It's ~. A: It's ~! B: That's right! A: I see. Thank you.</p>	<p>◎日本特有の物が何かを尋ねる表現を聞いたり、言ったりしている。 <行動観察・振り返りカード></p>

6 本時の学習活動（本時4／5時間）

(1) 目標

- ・近くにある物について、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(2) 展開

時間	活動内容	児童の活動	指導者の活動		◇指導上の留意点 ◎評価規準
			T 1(担任)	T 2	
W a r m - u p 15分	1 Greetings	・挨拶をする。 (Stand up.) Hello, Shelley-sensei. I'm ~ ,thank you, and you?	・挨拶をする。 Let's start our English class. Let's greet our English teachers. I'm ~ ,thank you.	・挨拶をする。 Hello. How are you? I'm ~ ,thank you, and you?	◇教師の目を見て、 元気に挨拶をさせる。
	2 About today	①It's ~. ②It's Thursday. ③ It's January 31st. ④It's ~.	・児童と一緒にはっきりとした声で発音し、確認する。	① How's the weather today? ②What day is it? ③ What's the date today? ④What time is it now?	◇毎時間、同じ質問をすることで、基本的な表現の仕方を定着させる。
	3 Small talk	・担任とALTとの会話の内容を類推する。			◇ジェスチャーや表情の変化を意識して取り入れる。
	4 Let's Chant "What's this?"	・担任とALTと一緒に歌う。	・児童と一緒に歌う。	・PCを操作しチャンツを流す。 ・児童の見本となるよう、口の動きを意識して歌う。	◇歌うことで、 "What's this?"の表現を想起させる。

R e v i e w 5 分	5 review	・色・果物・野菜・食べ物・生き物の絵カードを見て英語で答える。	・絵カードを見せる。	・児童が苦手な発音を確認する。	◇前時までの復習をし、想起させる。
	6 Oral Introduction	・会話を聞く。	・Shelley 先生に福笑いを見せる。 It's~. ・Today's Goal を確認する。	・見せられた物が何かを質問する。 What's this?	◇会話の内容を聞き、何を話していたかの確認をする。 ◇めあてを確認し、学習内容を意識させる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>Today's goal かいた絵をクイズにして友達に答えてもらおう。</p> </div>					
A c t i v i t y 22 分	7 What's this quiz	・“What's this” “It's~” の表現を使ってクイズを出題したり、答えたりする。	・児童の援助をする。	・児童の援助をする。	◇声をかけて、積極的に活動するよう促す。 ◇相手の目を見て会話するよう声かけをする。 ◎目の前の物について、積極的に尋ねたり答えたりしている。＜行動観察・振り返りカード＞
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 90%;"> <p>8グループ×4、5人 グループの中で前半の出題者、回答者で分かれる。 グループごとに出题ブースを作り、回答側は好きなブースに移動してクイズに挑戦する。</p> <p><会話例> S1: 回答者 S2: 出題者 S1: Hello. S2: Hello. S1: What's this? S2: It's yellow. S1: Hint, please. S2: It's fruit. S1: Hint, please. S2: Monkey. S1: Banana? S2: Yes, that's right. S1: I see. Thank you. S2: Bye.</p> <p style="text-align: right;">※ 一通り終わったら次のブースへ移動する。</p> </div>					
					◇前後半の入れ替えをするよう伝える。 ◎目の前の物について、積極的に尋ね

					たり答えたりしている。＜行動観察・振り返りカード＞
C o n c l u s i o n 3 分	8 Looking Back	・振り返りカードに記入する。	・本時のまとめと振り返りをする。	・児童の頑張りを称賛する。	◇“What’s this?”の表現を用いると、目の前の物が何かを尋ねることができることを確認する。 ◇本時のめあてに焦点を当てて、振り返らせる。 ◇児童の学習態度や取組などでよかったところを具体的に称賛し、次時への意欲を高める。
	9 Greetings	Thank you Shelly-sensei. See you. Bye.	That’s all for today. Let’s greet our English teachers.	Thank you. See you. Bye.	◇気持ちのよい挨拶と笑顔で授業を終えるようにする。

(3) 板書計画

Today’s goal かいいた絵をクイズにして友達に答えてもらおう。

Greetings About today Small talk Activity Looking back Greetings	<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">What’s this?</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">It’s~</td> </tr> <tr> <td>Hint, please.</td> <td style="text-align: right;">It’s~</td> </tr> <tr> <td>It’s~!</td> <td style="text-align: right;">That’s right!</td> </tr> <tr> <td>I see. Thank you.</td> <td></td> </tr> </table>	What’s this?	It’s~	Hint, please.	It’s~	It’s~!	That’s right!	I see. Thank you.		<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 60px;">①</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 60px;">②</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 60px;">③</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 60px;">④</div> </div>	Be positive (前向きに) Eye contact (目を見て) Smile (笑顔で) Clear voice (はっきりした声で) Use gestures (身ぶり)
What’s this?	It’s~										
Hint, please.	It’s~										
It’s~!	That’s right!										
I see. Thank you.											